

2025年3月31日

2024年12月期決算について

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）の2024年12月期決算が確定しましたのでお知らせいたします。

報道関係の方からのお問合せ

東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当 TEL:03-3622-6215

<https://www.tobuoptours.co.jp/>
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

事業報告

〔 2024年1月1日から
2024年12月31日まで 〕

▼事業の経過および成果

2024年の世界経済は、一部地域間で長期化する紛争や、中国の消費者需要の低迷と不動産不況による経済の停滞が見られたものの、米国の個人消費の伸びやユーロ圏における実質家計所得の回復、通年の貿易量の増加などがその成長を支え、2024年の世界経済成長率(実質 GDP 伸び率)は、ほぼ前年と同様の3.2%と予測されています。(数値参照/IMF「世界経済見通し」、OECD 予測参照)

日本経済においては、年頭からの自然災害発生や、賃上げが諸物価の高騰に追いつかない実質賃金の回復遅れなどにより、停滞感を感じる1年となりました。日本銀行による利上げ実施に伴う金融政策の正常化が進んだことや、訪日外国人の増加による国内消費の伸びなどもあるものの、自動車の認証不正問題による一時的な生産停止なども影響し、2024年度の日本の実質 GDP 成長率はマイナス0.2%と予測されています。(数値参照/IMF「世界経済見通し」参照)

旅行業界においては、国内旅行は、前年に実施された観光支援策の終了や、物価高による実質賃金の伸び悩みによる消費活動の停滞、猛暑、豪雨災害などの影響を受け、延べ宿泊者数の累計はコロナ前の2019年同期を上回るものの、2023年同期の数値には届かないことが見込まれます。

海外旅行は、一部地域で続く情勢不安や円安傾向の持続、高止まりする燃油サーチャージ、国内外の物価高などの影響でその回復が遅れており、2大会ぶりに有観客となったパリ2024オリンピック・パラリンピックの盛り上がりなどで日本人出国者数では2023年を大きく上回るものの、2019年比では7割未満の回復にとどまる想定です。

訪日旅行は、継続する円安傾向による日本での諸物価安や受け入れ態勢の整備などにより、その回復の勢いの増加が顕著であり、2023年、2019年比とも大きな伸びを示すことが確実視されています。

こうした事業環境が続く中、当社は主要事業分野である旅行事業とともに、昨年に続き NFT や生成 AI 等を活用した地域の課題を解決する地域創生事業にも積極的に取り組みました。また、急速な回復が見られるクルーズ事業に対応するため、「クルーズ推進担当」を新たに設置し、取組を開始しました。しかしながら、前述した外的要因が大きく影響した年となり、その対応が求められる1年となりました。

このような状況下での取組の結果、当事業年度の業績は、取扱高 1,262 億 44 百万円（前期比 199 億 31 百万円減、13.6%減）、営業収益 1,091 億 21 百万円（前期比 180 億 99 百万円減、14.2%減）、営業利益 20 億 24 百万円（前期比 67 億 96 百万円減、77.1%減）、経常利益 23 億 3 百万円（前期比 65 億 19 百万円減、73.9%減）、当期純利益 16 億 5 百万円（前期比 48 億 15 百万円減、75.0%減）となりました。

団体旅行の当期実績は、取扱高及び営業収益は 892 億 44 百万円(前期比 134 億 49 百万円増、17.7%増)となりました。

国内外における堅調な企業業績を背景とした会議やイベント等の需要の上昇により、取扱高及び営業収益が増加しました。

個人旅行の当期実績は、取扱高 217 億 34 百万円(前期比 30 億 58 百万円減、12.3%減)、営業収益 57 億 48 百万円(前期比 13 億 19 百万円減、18.7%減)となりました。

事業環境の変化に伴うカウンター店舗の閉鎖、円安による海外旅行への出控えに加え、自然災害の発生や、賃上げを上回る物価高による実質所得の低下、ホテル代の高騰による国内旅行需要の停滞等の影響を受け、減収となりました。

業務受託事業の当期実績は、取扱高及び営業収益は 130 億 14 百万円（前期比 304 億 28 百万円減、70.0%減）、となりました。

昨年に引き続き、NFT や生成 AI 等を活用して地域の課題を解決する地域活性化事業にも積極的に取り組んだものの、感染症対策事業の縮減を補うに至らず、業務受託事業全体として大きく減収となりました。

国内・海外・訪日旅行の商品別概況は以下のとおりです。

国内旅行の当期実績は、取扱高 799 億 19 百万円(前期比 40 億 21 百万円増、5.3%増)、営業収益 703 億 24 百万円(前期比 51 億 1 百万円増、7.8%増)となりました。

国内旅行は、円安や燃料費高騰を起因とした海外旅行への出控えによる国内旅行へのシフト、企業活動の活発化や各種会議・イベント等の実施により取扱高及び営業収益は前期実績を上回りました。

海外旅行の当期実績は、取扱高 266 億 80 百万円(前期比 52 億 61 百万円増、24.6%増)、営業収益 206 億 39 百万円(前期比 54 億円増、35.4%増) となりました。

海外旅行は、企業活動の活性化、海外教育旅行の復活に加え、パリ 2024 オリンピック・パラリンピックの牽引もあり、個人ベースでは低調であったものの、団体での海外渡航が増え、前期実績を上回りました。

訪日旅行の当期実績は、取扱高 49 億 95 百万円(前期比 10 億 83 百万円増、27.7%増)、営業収益 46 億 18 百万円(前期比 16 億 2 百万円増、53.1%増) となりました。

訪日旅行は、円安による旅行費の割安感や日本国内での消費の活性化、観光インフラの整備と向上、外国人観光客へのビザ発給の緩和等が追い風となり、前期実績を上回りました。

当期における事業の状況は以上のとおりです。

※営業収益については 2021 年度より企業会計基準第 29 号「収益認識に関する会計基準」を適用しています。

貸借対照表

(2024年12月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	42,393 百万円	流 動 負 債	23,898 百万円
現金及び預金	2,327	未払金	4,169
預け金	26,831	未精算旅行券	3,211
顧客未収入金	9,123	未払費用	423
未収手数料	86	預り金	676
未収還付法人税等	131	前受金	9,703
未収消費税等	401	旅行前受金	5,388
短期貸付金	2	リース債務	113
旅行前払金	2,930	事業損失引当金	117
前払費用	271	その他の流動負債	95
その他の流動資産	293		
貸倒引当金	△ 6		
固 定 資 産	4,364	固 定 負 債	2,467
有形固定資産	759	退職給付引当金	2,021
建物	246	リース債務	301
器具備品	87	事業損失引当金	34
土地	16	その他固定負債	108
リース資産	408		
		負 債 合 計	26,366
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	1,394	株 主 資 本	20,318
ソフトウェア	347	資 本 金	3,000
ソフトウェア仮勘定	1,044	資 本 剰 余 金	1,200
その他の無形固定資産	1	資本準備金	750
		その他資本剰余金	450
投資その他の資産	2,210	利 益 剰 余 金	16,118
投資有価証券	179	その他利益剰余金	16,118
関係会社株式	566	繰越利益剰余金	16,118
長期貸付金	9		
破産・更生債権等	93	その他有価証券評価差額金	73
長期前払費用	0		
差入保証金・敷金	984	純 資 産 合 計	20,392
繰延税金資産	322		
その他の投資等	183		
貸倒引当金	△ 128	負 債 及 び 純 資 産 合 計	46,758
資 産 合 計	46,758		

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

<https://www.tobutoptours.co.jp/>
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

損 益 計 算 書

(2024年 1月 1日から
2024年12月31日まで)

科 目	金 額	
	百万円	百万円
営 業 収 益		109,121
営 業 費		104,174
営 業 総 利 益		4,947
一 般 管 理 費		2,922
営 業 利 益		2,024
営 業 外 収 益		
受取利息および配当金	98	
貸倒引当金戻入額	2	
その他の収益	262	364
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	2	
為 替 差 損	69	
その他の費用	13	84
経 常 利 益		2,303
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	38	38
特 別 損 失		
減 損 損 失	25	
固 定 資 産 除 却 損	0	
退 職 給 付 制 度 終 了 損	71	98
税 引 前 当 期 純 利 益		2,244
法人税、住民税および事業税	796	
法 人 税 等 調 整 額	△ 156	639
当 期 純 利 益		1,605

※百万円未満については切り捨てて表示しております。

<https://www.tobutoptours.co.jp/>
TOBU TOP TOURS CO.,LTD.

2024年度 年間 営業収益

【セグメント別】

(単位：百万円)

	2024年度 年間	2023年度 年間	前期比
営業収益	109,121	127,221	▲ 18,099
団体旅行	89,244	75,795	13,449
個人旅行	5,748	7,067	▲ 1,319
業務受託事業	13,014	43,442	▲ 30,428
その他	1,114	915	199

【商品別】

(単位：百万円)

	2024年度 年間	2023年度 年間	前期比
営業収益	109,121	127,221	▲ 18,099
国内旅行	70,324	65,223	5,101
海外旅行	20,639	15,239	5,400
訪日旅行	4,618	3,016	1,602
その他	13,539	43,740	▲ 30,201

(参 考)

2024年度 年間 取扱高

【セグメント別】

(単位：百万円)

	2024年度 年間	2023年度 年間	前期比
取 扱 高	126,244	146,175	▲ 19,931
団体旅行	89,244	75,795	13,449
個人旅行	21,734	24,792	▲ 3,058
業務受託事業	13,014	43,442	▲ 30,428
その他	2,251	2,145	106

【商品別】

(単位：百万円)

	2024年度 年間	2023年度 年間	前期比
取 扱 高	126,244	146,175	▲ 19,931
国内旅行	79,919	75,898	4,021
海外旅行	26,680	21,419	5,261
訪日旅行	4,995	3,912	1,083
その他	14,647	44,945	▲ 30,297